

点検・評価の基本的視座

- ・ 利用者の視点に立って施策の有効性を点検・評価する手法を構築する必要性
- ・ 点検・評価の結果を行政の施策に反映させるPDCAサイクルの確立の必要性

利用者の視点からみた点検・評価の現状と課題

現行プランの政策目標は、育児休業の取得率などが中心で、女性が希望どおりに出産後も仕事を辞めずに働き続けることができたかなどに着目した政策目標は設定されていない。

現在行われている点検・評価は、各施策の対象層が多岐にわたり、中には家庭に困難な事情を抱えている場合もあるなどの利用者の多様性を念頭にすべての子育て家庭に着目するといった視点が乏しい。

現在行われている点検・評価は、各施策が国全体でどこまで進捗しているかの把握が中心であり、地域差に着目するといった視点が乏しい。

現在行われている点検・評価は、各支援策ごとの進捗状況の把握が中心であり、支援策相互の連携がとれているか、行政の組織体制の連携はとれているかといった視点が乏しい。

現在行われている点検・評価は、サービスの量的な整備状況の把握が中心であり、提供されているサービスの質を評価するといった視点が乏しい。

現在行われている点検・評価は、制度や事業の整備の量的な整備状況の把握が中心で、それらの支援策が周知されているか、使いやすいものになっているかといった運用面に着目するといった視点が乏しい。

今後のあり方

結婚や出産・子育てに対する希望の実現度に着目する必要性

利用者の多様性を念頭にすべての子育て家庭に着目する必要性

地域差に着目する必要性

支援策相互の連携に着目する必要性

ニーズに応じた量的な整備だけでなく、サービスの質にも着目する必要性

支援策の周知や利用しやすさなど、施策の運用面にも着目する必要性

利用者の視点に立った点検・評価の導入に向けて

利用者の視点に立った施策の再構築

結婚や出産・子育てに対する希望の実現という観点からの施策体系の整理

- ・ 結婚や出生行動に影響を及ぼしていると考えられる要素（経済的基盤、子育てしながら継続就業できる見通し、夫婦間の家事・育児分担等）に各種施策を対応させて施策体系を整理など

利用者の視点に立った点検・評価のための指標の導入

- ・ 各種支援策の利用率、周知の度合いや支援策相互の連携、結婚や出産・子育てという各ステージにおける国民の希望の実現度など、利用者の視点に立った指標の導入など

点検・評価手法の充実

既存統計の改善・工夫、利用者意向調査等の実施

- ・ 出産後の継続就業率や離職理由、ワーク・ライフ・バランスの実現度などの継続的な把握
- ・ 統計等で把握できないものについて利用者意向調査等の実施

点検・評価結果の施策への適切な反映、質の評価のあり方など

点検・評価手法の更なる充実

- ・ 点検・評価の結果を翌々年度の予算や次のプランに適切に反映
- ・ 住民に開かれた形でのPDCAサイクルの実施
- ・ 質の評価のあり方など点検・評価手法の検討